

2017年度 第3回日本建築学会東北支部建築デザイン発表賞 選考報告

選考委員長 櫻井 一弥

1. 応募講演

6 講演

2. 選考経過

2-1 建築デザイン発表会

2016年6月18日(土) 10:00~10:40

於：由利本荘市文化交流会館カダーレ 1階市民活動室
(秋田県由利本荘市東町15)

応募6講演のポスター掲示、ならびに発表が行われた。限られた発表時間の中でそれぞれのコンセプトが紹介されるとともに、活発な質疑回答が行われた。発表会では、一部機器の不具合により発表者の順番が入れ替わる事態が生じたが、特に問題なく進められ終了した。時間厳守にご協力いただいた発表者各位、聴講者各位に感謝申し上げたい。

2-2 選考委員会

2017年6月17日(土) 14:00~15:00

於：由利本荘市文化交流会館カダーレ 2階会議室1・2

発表全体を聴講した建築デザイン教育部会の部会員5名(下記参照)で、建築デザイン発表賞にふさわしい講演を選出することとした。

内規に従い、計6件の講演より1つの講演を選出することを確認し、部会員相互で協議した。様々なタイプのプロジェクトがある中で、どのように賞を選出するか、議論が難しかったが、最終的にはそれぞれのプロジェクトを多角的な視点から評価し、議論を通して決定することとした。

その際、内規に記載の通り、建築デザイン発表会を欠席する部会員には事前に講演梗概を開示し、賞にふさわしい候補を挙げてもらうこととしていたが、欠席の部会員からは特に候補が挙がらなかったため、選考委員会に出席の部会員の意見で決定した。

結果、次節に示す講演に第3回建築デザイン発表賞を授与することとした。

選考委員長： 櫻井 一弥 (建築デザイン教育部会長、東北学院大学)

選考委員： 小地沢将之 (建築デザイン教育部会幹事、仙台高等専門学校)

増田 豊文 (東北文化学園大学)

馬渡 龍 (八戸工業高等専門学校)

大沼 正寛 (東北工業大学)

3. 選考結果

第3回日本建築学会東北支部建築デザイン発表賞 1点

「十和田実証住宅」

馬渡 龍、庭田 茂慧 (敬称略)

(八戸工業高等専門学校)

4. 講評

「十和田実証住宅」

本講演は、青森県十和田市において実現したローコスト環境配慮型住宅の概要について紹介したものである。青森県の家庭において使用する灯油量は、我が国で最も多い北海道に次いで僅差であり、厳しい冬をしのぐためには膨大な暖房エネルギーを支出して暮らさなくてはならないという背景がある。本報告では、青森県の家庭エネルギー使用中5割近くを占める暖房エネルギーの抑制に有効な建物外皮の高性能化を図る一方、ローコスト化を達成するという、相反した達成目標を掲げた実証住宅の開発を試みている。その骨子としては、(1)合理的な建築計画、(2)適切な材料選定、(3)生産の合理化という3つの観点から上記の目標実現を試みると同時に、地域の工務店に馴染み深い木造軸組(在来)工法を採用することで、将来的に地域へ波及していくことを目論んでいる。

選考委員会では、本講演が実際に具体化されたプロジェクトの紹介であることだけでなく、目標設定の妥当性と実現された成果の完成度が高く評価された。また、研究機関におけるプロジェクトにありがちな、コストを考慮しないハイスペックな建物ではなく、地域の生産システムで十分成立する材料や仕様の選定をし、地域への普及を視野に入れている点、分かりやすいプレゼンテーションと質疑回答という点も高く評価され、今回の賞に選出された。

以上